

元女子ソフトボールチーム日本代表監督の宇津木妙子^{うつぎ たえこ}氏が磯辺中学校を再訪します。
～8月9日に野球部と「速射砲ノック」などで交流～

シドニー、アテネオリンピックで女子ソフトボールチームの監督を務めた宇津木妙子氏が磯辺中学校を再訪し、同校野球部と交流しますので、お知らせします。

1 日時、場所

(1) 日時

8月9日(木) 10:00～11:00

(2) 場所

市立磯辺中学校 グラウンド(美浜区磯辺7丁目1-1) ※雨天時は体育館になります。

(3) 実施内容

宇津木氏による磯辺中学校野球部員へのノックと実技指導

2 実施経緯

第16回世界女子ソフトボール選手権大会の機運醸成のため、6月25日(月)に磯辺中学校で同氏による講演会を実施し、講演の中で、強豪の同校野球部に対し、同氏の代名詞である「速射砲ノック」等を行う旨の約束があり、このたび、大会期間中に交流が実現しました。

3 取材について

天候や世界女子ソフトボール選手権大会の進行状況により、訪問が中止になる場合がありますので、取材される方は、8月8日(水) 17:00までにスポーツ振興課(245-5965)へ事前にご連絡ください。

4 磯辺中学校野球部について

平成27年度 全日本中学生軟式野球大会 ベスト8

平成28年度 全日本中学生軟式野球大会 ベスト8

<参考>

1 宇津木妙子氏プロフィール

埼玉県川島町立川島中学校1年時からソフトボールを始める。その後、三塁手として星野女子高等学校を経て日本ソフトボールリーグ女子1部のユニチカ垂井に所属し、1974年世界選手権出場。

1985年に現役引退後、ジュニア日本代表コーチを経てソフトボールリーグの日立高崎の監督に就任、全日本総合選手権5回優勝、日本リーグ3回優勝。

(経歴)

- 1997年12月 日本代表監督に就任。
- 1998年 7月 世界選手権で銅メダル獲得。
- 2000年 8月 シドニーオリンピック銀メダル。彩の国功労賞受賞。
- 2004年 8月 アテネオリンピック銅メダル。同年9月、日本代表監督退任。
- 2005年 国際ソフトボール連盟殿堂入り。日本人で初の栄誉となる。
- 2010年 4月 東京国際大学の特命教授、及び同大学の女子ソフトボール部の総監督に就任。また、ルネサス高崎シニアアドバイザーに就任。
- 2011年 6月 NPO法人ソフトボール・ドリームを設立し、理事長に就任。
- 2014年 5月 世界野球ソフトボール連盟の理事に就任。



宇津木妙子氏

2 第16回世界女子ソフトボール選手権大会について

予選を勝ち抜いた世界16の国と地域の代表チームが集結し、女子ソフトボール競技の世界一を争うもので、東京2020大会の出場国を決める予選も兼ねた重要な大会として注目されています。千葉市ではZOZOマリンスタジアムを会場に8月10日(金)～12日(日)に決勝トーナメントが行われます。オリンピックで金メダルを狙う日本チームが世界を相手に戦います。